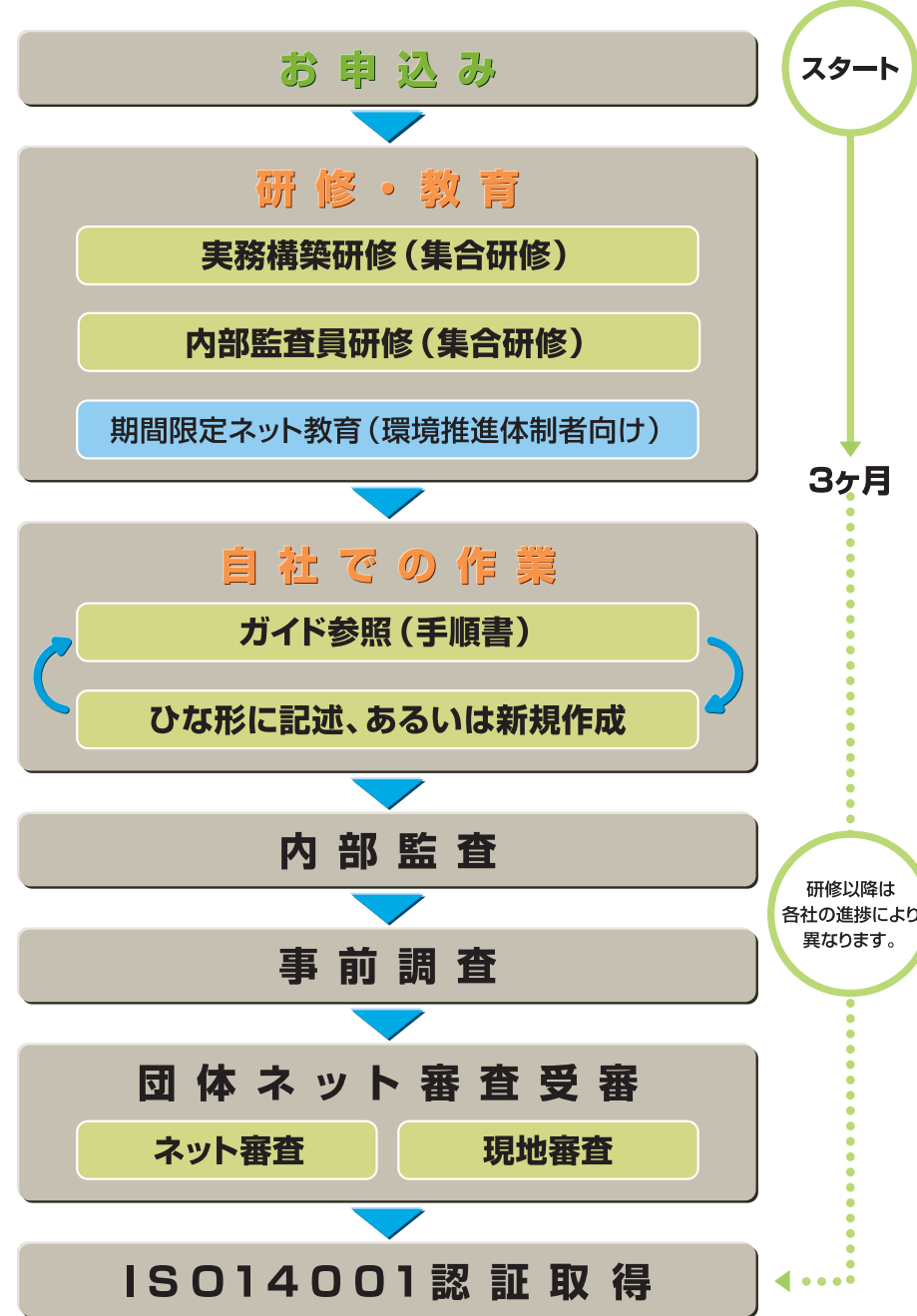


お申込みから研修、認証取得まで



研修種類	実務構築研修	内部監査員研修
対象者	環境管理責任者 運用担当	環境責任者 運用担当または内部監査担当者
研修内容	<ul style="list-style-type: none"> ISO14001の概要 DC-NetEMSコンテンツ・操作方法の理解 環境管理に必要な情報の解説 	<ul style="list-style-type: none"> ISO14001における内部監査の概要 内部監査の実施方法 コンサルタント・関係者との個別相談

お問い合わせ



社団法人 日本ダイカスト協会
 〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-8 機械振興会館502
 TEL.03-3434-1885 FAX.03-3434-8829
 E-mail:jdcasomu@diecasting.or.jp http://www.diecasting.or.jp

2005.2.1000

インターネットを活用した
ISO14001
 環境マネジメントシステム国際規格
 認証取得支援サービスのご紹介

DC-NetEMS

低コスト

短期間

経営基盤強化



社団法人 日本ダイカスト協会

対象事業所

(社)日本ダイカスト協会会員・日本ダイカスト工業協同組合組合員・中部ダイカスト工業協同組合組合員
 関西ダイカスト工業協同組合組合員・兵庫県ダイカスト工業協同組合組合員

低コスト・短期間でのISO14001認証取得を支援

日本ダイカスト協会では、近年のISO14001認証取得の社会的要請及びダイカスト業界における認証取得件数の急増を背景に2003年より、インターネットを活用したISO14001認証取得支援事業「DC-NetEMS」に取り組んでおります。

DC-NetEMSとは?

業種、業務内容が類似している企業・組織が、ITを活用しEMSを共同利用するシステム

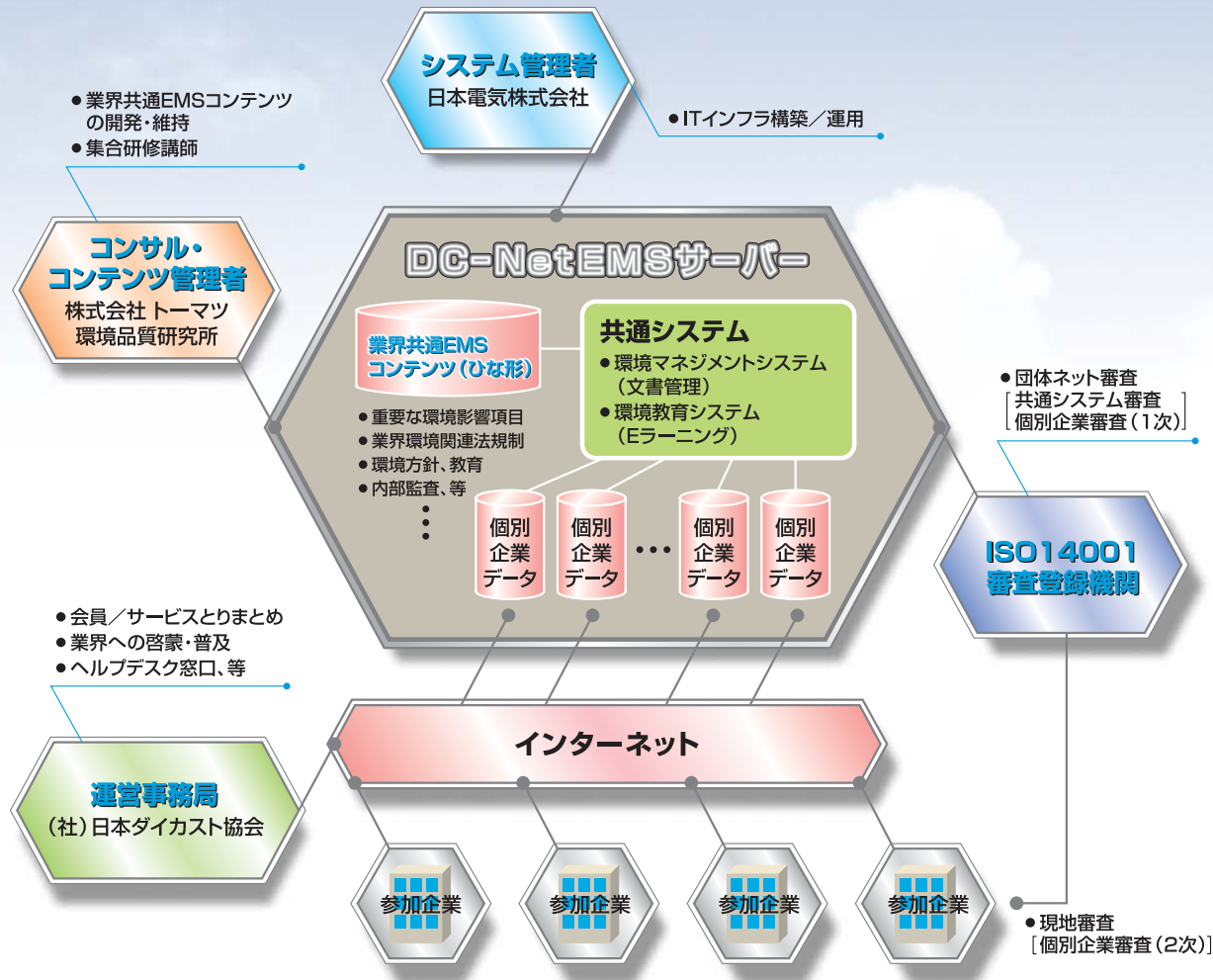
※「EMS」とは、環境マネジメントシステム (Environmental Management Systems) の略

ISO14001 認証取得にあたっての共通課題

- ISO取得の余裕がない(コスト・人材・期間等)
- 社内教育・EMS構築ノウハウがない、文書管理も煩雑
- 取引先様からのISO取得要請に苦慮

「DC-NetEMS」はこれらの課題を解決します。

[DC-NetEMSシステム概要]



共通システムの利用により、短期間・低コストを実現します。

ダイカスト業界における工程毎の環境負荷や環境関連法規が同じ特性や内容であることから、共通・標準となる環境管理システムを構築することにより、個々の企業がインターネットを通じて、ISO14001認証取得に必要な規程・手順書類の作成及び記録保存、Eラーニングによる環境教育、ISO審査機関によるネット審査等を可能にし、ISO14001認証取得に要する時間とコストの削減など「4e」を実現いたしました。

- ISO14001認証の取得に必要な規程・帳票類を標準装備した「業界共通EMS」により期間を大幅短縮及び効率的な運用・維持を実現。
- 「ネット教育」(環境教育システム/Eラーニング)により効率的に全社員への環境教育の浸透を図る事が可能。
- 「団体ネット審査」によりネット経由でISOの書類審査を実施し、審査工程を大幅に削減。
- 「環境配慮型サービス」のDC-NetEMSはペーパーレス、人・モノの移動、労働等の環境負荷削減、資源の効率化を実現。
- ISO14001認証取得後の環境負荷低減と利益創出を同時に実現する「環境経営」をサポート。



- 取得費用の大幅削減 通常:5~10百万円 → 1.2~3.2百万円
- 取得期間の大幅短縮 通常:9~16ヶ月間 → 4.3~9ヶ月 (標準6~7ヶ月)
- 取得後のEMS運用・維持もサポート (法改正情報等の配信、定期審査等)

	準備期間	EMS運用	審査機関 認証審査	認証取得 期間	認証取得 費用
通常の取得方法					
自社独自で 認証取得した一例	1年間	3ヶ月	1ヶ月	1年4ヶ月 (16ヶ月)	5~10 百万円
コンサルに依頼し 認証取得した一例	6ヶ月	3ヶ月	1ヶ月	10ヶ月	5~6 百万円
DC-NetEMSで 認証取得した場合	準備期間中に行う事項 ● ISO規格の理解 ● ISO導入準備 組織化、規定、帳票の準備等 ISO要求事項の整備 環境方針、環境負荷の抽出、目的・目標設定 内部監査員の教育、社員教育	2~3ヶ月	3ヶ月	1ヶ月	6~7ヶ月 (標準)
		EMS、Eラーニング の活用	団体ネット 審査で実施	登録証 発行	1~3 百万円前後